

～東京をより魅力的な都市へ～

「Tokyo Good Manners Project」始動

新しいかたちのマナー向上コミュニケーションを通じて

「TOKYO GOOD」を都民に、世界に発信

Good Manners & TOKYO

2016年9月、国際都市・東京を舞台とした新しいかたちのマナー向上プロジェクトの推進母体として、一般社団法人 Tokyo Good Manners Project（略称TGMP）を設立しました。

TGMPは、東京に暮らす都民および東京を訪れる観光客のマナーを新しいアプローチで向上させ、東京をより魅力的な都市にすることを目標に、永続的な活動を目指します。

都市のマナー向上というと、世界の各都市で行われているような「ゴミを捨てない」、「交通規則を守ろう」といった公共マナー向上キャンペーンが思い起こされますが、本プロジェクトはこのようなマナー啓発をするものではありません。なぜなら、東京のマナーの良さは世界から認められ、評価されているからです。

TGMPが実施した「東京のイメージ」に関する調査によると、「人のマナーが良い」と答えた外国人が全体の約7割（64.9%）に上りました。しかし、「人のマナーが良い」と答えた東京都民は3割以下（24.6%）にとどまり、マナーに対する東京都民と外国人の認識には大きなギャップがあり、都民の自己肯定意識が極めて低いということがみてとれます。

TGMPでは、東京で暮らす一人ひとりが自分たちのグッドマナーに誇りを持ち、東京を訪れる世界中の人々に文化としてのグッドマナーを楽しんでもらうために“TOKYO GOOD”というコンセプトを掲げ、さまざまなアクションを起こしていきます。

そして、このコンセプトを具現化する施策が『TOKYO GOOD MUSEUM』です。これは、東京をかたちのない美術館に見立て、東京のグッドマナーやそれを構成するヒト・モノ・コトを「作品」と定義して収蔵することで可視化させ、世の中に発信する活動です。

TOKYO GOOD MUSEUM編集部が、いまの東京にあるTOKYO GOODを作品としてコンテンツ化して発信、都民やインバウンド観光客からの推薦や投稿によって作品化を行う「マナーキュレーション」と、マナー課題を解決するアイデア創発をしたりグッドマナーを生み出していく「マナークリエイション」の双方を、ミュージアムというフレームを通して世の中に提示していきます。

東京都民のマナー意識を改革するとともに、文化としての“TOKYO GOOD”を世界に向けて発信していくTokyo Good Manners Projectの活動に、どうぞご期待ください。

「Tokyo Good Manners Project」について

団体概要

- 団体名 : 一般社団法人 Tokyo Good Manners Project
- 設立年月日 : 2016年9月1日
- 活動内容 : TOKYO GOOD MUSEUMの運営をはじめとする、都民および東京を訪れる観光客のマナー向上を目指した活動 ※TOKYO GOOD MUSEUMの概要は次頁をご参照ください。
- プロジェクトステートメント :

駅の整列乗車。

銭湯でのかけ湯。ゴミひとつない道。

雨の日にすれちがうとき、すこし閉じる傘。

東京のグッドマナーは、

ふとした気づかいでできている。

相手への思いやりや、

その場の空気をよくする心配り。

ちがいを認め楽しむマインド。

東京の人たちにとっては意識すらしない

癖みたいなことかもしれないけれど。

それは、世界にひとつの、東京のグッド。

東京で暮らすひとりひとりが

自分たちのグッドマナーに誇りをもつために。

東京を訪れる世界中の人々に

文化としてのグッドマナーを楽しんでもらうために。

そして、東京を世界に誇れる

心地のよい街にしていくために。

TOKYO GOOD MUSEUM

かたちのない美術館、はじまる。

Tokyo Good Manners Project パートナー (50音順、2016年9月20日現在)

朝日新聞

WILLER EXPRESS

産経新聞社

リフア大学

自由大学

TimeOut
TOKYO

東京新聞

HANEDA AIRPORT

NIKKEI

JAL
JAPAN AIRLINES

JT

日本橋街大学

日本旅行業協会

毎日新聞

丸の内
朝大学
my 朝も、たのしもう

三菱地所

読売新聞

(参考)「TOKYO GOOD MUSEUM」の概要

「TOKYO GOOD MUSEUM」とは



- Tokyo Good Manners Projectの想いを具現化する活動です。東京全体を「かたちのない美術館」と見立て、東京のグッドマナーやそれを構成するヒト・モノ・コトを「作品」として収蔵します。
- 「TOKYO GOOD MUSEUM」は、随時、収蔵作品が増えていきます。その作品はウェブサイトや広告、SNSを通じて世の中に発信していきます。
- 現存するグッドマナーを見つけ作品化する「マナーキュレーション」と、これからのマナー課題の解決アイデアを考えたり、新しいグッドマナーを構想する「マナークリエイション」、双方の活動を通して、TOKYO GOODを世の中に提示していきます。
- 企業や市民大学と連携したイベント、ワークショップなどの活動を通じ、東京に暮らす・東京で働く人々が主体となって、“新たなTOKYO GOODを生み出していく”ということも視野に入れています。

「TOKYO GOOD MUSEUM」今後の収蔵作品イメージ

- 作品イメージ① 人々の心づかいが行き交うスクランブル交差点
- 作品イメージ② 丸の内のコンシェルジュを中心とした気持ちの良い街づくり
- 作品イメージ③ 小さな気配りが生みだす駅の整列乗車

イメージ①



イメージ②



イメージ③



(参考)「東京マナーの評価 ～外国人と東京生活者のマナー意識調査～」

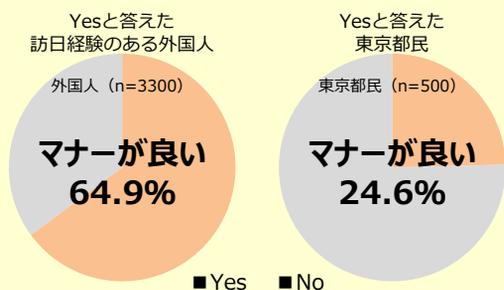
TGMPでは、東京人のマナー意識を外国人と比較分析するために、東京都民500人、および過去3年以内の訪日経験・もしくは訪日意向のある外国人3,300人を対象としたアンケート調査を行いました。

■ 国際都市・東京の「マナー」に対する外国人と東京都民のイメージギャップが明らかに

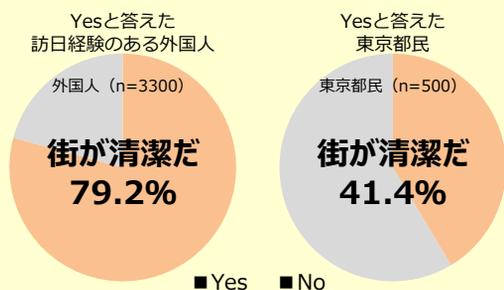
外国人からは高評価されるも、東京都民は自分たちのマナー行動に気づいていない!?

外国人に東京に対するイメージを聞くと、「街が清潔」(79.2%)、「人のマナーが良い」(64.9%)などの項目の割合が高く、東京は人のマナーが良くて清潔な街である、というイメージを持たれています。しかし、東京都民におけるその意識は薄く、「人のマナーが良い」と答えた人はわずか24.6%であり、外国人と比べて40ポイント以上のギャップがあります。

Q.東京は人のマナーが良いと思いますか?



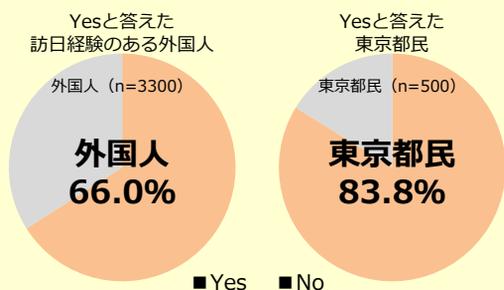
Q.東京の街は清潔だと思いますか?



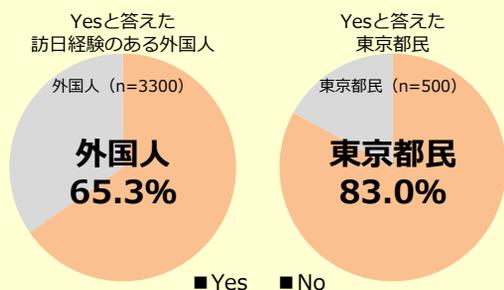
■ 自己評価は低い、実はマナーが良い東京都民。特に電車の乗り降りや順番を守ることなど「譲り合いの精神」に基づく行動は、あえて意識することなくすっかり定着

外国人からはマナーの良さが高く評価されている一方で、自己評価は低い東京都民。しかし、普段から行っているマナー行動については高い数値を示しています。特に「降りる人が済んでから乗車」(83.8%)、「順番を守ったり、整列する」(83.0%)などのスコアが高く、数あるマナー行動のなかでも、特に「譲り合いの精神」に基づく行動の割合が高いことがわかります。

降りる人が済んでから乗車する



順番を守ったり、整列する



これらの調査結果から、東京生活者はマナー行動の実践度が世界的にも高く、外国人からも高く評価されている一方で、自分たちのマナーに対する自己評価は極めて低いということが明らかになりました。TGMPでは、東京に住む人々が気づいていない東京の良いところ“TOKYO GOOD”を顕在化させ、自己肯定感を高めることで、東京生活者や東京への観光客のマナー啓発に寄与します。

- 調査時期：2016年8月22日(月)～9月12日(月)
- 調査方法：インターネット調査
- 調査対象：【海外】過去3年間に訪日経験・もしくは今後3年以内に訪日意向がある20～60代の外国人3,300人(アメリカ、イギリス、フランス、オーストラリア、中国、台湾、タイ、韓国、香港、シンガポール、マレーシア)
- 【東京】20～60代の東京都民500人

「Tokyo Good Manners Project」発足記者発表会 開催報告

2016年9月20日(火)、東京ステーションホテルにて「Tokyo Good Manners Project」発足記者発表会が開かれ、発足趣旨や活動趣旨のご説明、有識者によるトークセッションを行いました。

TOKYO GOOD MUSEUM 作品紹介



写真左より、伊藤総研氏（編集者／ディレクター）、新津春子氏（日本空港テクノ株式会社 環境マイスター）

TOKYO GOOD MUSEUM トークセッション



写真左より、伊藤氏、伏谷博之氏（タイムアウト東京株式会社代表取締役）

Tokyo Good Manners Projectの未来構想



写真左より、古田秘馬氏（株式会社umari代表/丸の内朝大学プロデューサー）、左京泰明氏(シブヤ大学学長)、岡島悦代様（自由大学 事務局長）、渡辺健太氏（日本橋街大学 事務局）

フォトセッション



写真左より、左京氏、伏谷氏、古田氏、伊藤氏、新津氏、岡島氏、渡辺氏